書き抜き読書ノート 2539	2024 年 4 月 16 日

篠ケ谷圭太著「使える！予習と復習の勉強法、自主学習の心理学」ちくま新書、筑摩書房 2024 年 3 月 10 日刊を読む

序章　あなたはなぜ勉強するのか

１．「学習動機」

（１）　〈6 つの動機〉　〈勉強する理由〉

①「充実志向」…「学習自体が楽しい」… e.g.「新しいことを知れて面白いから」

②「訓練志向」…「知力を鍛えるため」…　「頭の訓練になるから」

③「実用志向」…「生活や仕事に生かす」…　「将来の役に立つから」

④「関係志向」…「他者につれられて」…　「みんながやっているから」

⑤「自尊志向」…「プライドや競争心から」…「よい点を取って自慢したいから」

⑥「報酬志向」…「報酬を得る手段として」…「先生や親に褒められたいから」

（２）①「学習内容の重要性」…「勉強の内容そのものをどれだけ大切にしている人の度合い」

②「学習の功利性」…「勉強することで自分が得することをどれだけ大切にしているのかの度合い」

（３）〈ポイント〉

①様々な理由に支えられながら粘り強く勉強に取り組んでいくこと ②また、勉強に取り組んでいく中で、 ・「みんなで頑張るのは楽しいな」 ・「次はもう少しできるようになりたいな」 ・「自分の興味ある仕事に必要だな」 ③などと、色々な理由が生まれてくることが大切

２．学校での「勉強で身につけたい力」とは

（１）情報が溢れ目まぐるしく変化するこの世の中では、柔軟に対応しながらよりよい社会と人生を創り出していく「生きる力」を身につけること

（２）色々な教科の勉強を通して「情報を吟味する力」「情報をもとに新しいことを考える力」を身に着けることが目指される

（３）「生きる力」を高めていくためにすべての教科の目標・内容は

①「知識及び技能」…「教科で扱われる色々な知識や技能を身につける」

②「思考力・判断力・表現力」…「自分で考えたり、自分の考えを上手に表現する力を身につける」

③「主体的に学びに向かう態度、人間性」…「勉強に粘り強く取り組んだり、上手に学んでいく姿勢を身につける」

（４）〈ポイント〉

思考力・判断力・表現力を高めていくためにも、知識を持っておくことが重要